

### 3 福島県立自然公園条例

〔県立自然公園内での行為の許可・届出〕（第21条、第31条）

<p>条例の趣旨</p>	<p>優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、県民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することを目的とする。</p>
<p>許可等を要する行為</p>	<p>次の地域で下記に掲げる行為を行おうとする場合</p> <p>1 特別地域</p> <p>(1) 許可（国及び県の機関は協議）</p> <p>① 工作物の新築、改築、増築</p> <p>② 木竹の伐採</p> <p>③ 指定区域内における木竹の損傷</p> <p>④ 鉱物の掘採、土石の採取</p> <p>⑤ 河川、湖沼等の水位・水量に増減を及ぼす行為</p> <p>⑥ 指定湖沼、湿原等への汚水・廃水の排水設備からの排出</p> <p>⑦ 広告物類の掲出、設置、表示</p> <p>⑧ 屋外における土石その他の指定物の集積、貯蔵</p> <p>⑨ 水面の埋め立て、干拓</p> <p>⑩ 土地の開墾、土地の形状変更</p> <p>⑪ 指定植物の採取、損傷</p> <p>⑫ 指定区域内における指定植物の植栽・播種</p> <p>⑬ 指定動物の捕獲・殺傷、指定動物の卵の採取・損傷</p> <p>⑭ 指定区域内における指定動物の放出</p> <p>⑮ 屋根、壁面、塀、橋、鉄塔、送水管等の色彩の変更</p> <p>⑯ 指定区域内への指定期間内の立ち入り</p> <p>⑰ 指定区域（道路、広場、田、畑、牧場、宅地を除く。）での車馬、動力船の使用、航空機の着陸</p> <p>⑱ 風致の維持に影響を及ぼすおそれがある行為で規則で定める行為</p> <p>(2) 届出（国及び県の機関は通知）</p> <p>① 木竹の植栽</p> <p>② 家畜の放牧</p> <p>2 普通地域</p> <p>届出（国及び県の機関は通知）</p> <p>① 一定規模を越える工作物の新築、改築、増築</p> <p>② 特別地域内の河川、湖沼等の水位・水量に増減を及ぼす行為</p> <p>③ 広告物類の掲出、設置、表示</p> <p>④ 水面の埋め立て、干拓</p> <p>⑤ 鉱物の掘採、土石の採取</p> <p>⑥ 土地の形状変更</p>

許可等の必要な区域	<p>県立自然公園 (参考資料1参照)</p>
許可(容認)権者	<p>知事(事務決裁規程に定める案件は地方振興局長)</p>
許可(容認)の基準	<p>許可基準－自然公園法施行規則第11条を準用 届出容認基準－風景の保護に支障を及ぼすおそれが少ないこと</p>
担 当 機 関	<p>生活環境部 自然保護課 地方振興局 県民環境部 県民生活課 (南会津地方振興局は県民環境部県民環境課) (いわき地方振興局は県民部県民生活課)</p>
手続フローチャート	<pre> graph LR     A[申請者] -- 申請 --&gt; B[地方振興局]     B -- 許可等 --&gt; A     B -- 副申 --&gt; C[自然保護課]     C -- 許可等通知 --&gt; B     C -- 許可等 --&gt; A     </pre> <p>The flowchart illustrates the process flow. It starts with the '申請者' (Applicant) box on the left. An arrow labeled '申請' (Application) points to the '地方振興局' (Local Government) box in the middle. A return arrow labeled '許可等' (Approval) points back to the applicant. From the '地方振興局' box, an arrow labeled '副申' (Sub-application) points to the '自然保護課' (Natural Protection Department) box on the right. A return arrow labeled '許可等通知' (Approval notification) points back to the local government. Finally, a long arrow labeled '許可等' (Approval) points directly from the '自然保護課' box back to the '申請者' box.</p>
備 考	